

第9回 奈良公園植栽計画検討委員会 議事要旨

日時 : 平成27年4月7日(火) 15時～17時
場所 : 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～ 会議室1・2
出席者 : 委員長 尼崎博正
委員 井原縁、西田正憲
事務局 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局奈良公園室
地元関係者 興福寺、東大寺、春日大社、奈良国立博物館
関係部局 《奈良県》景観・自然環境課、道路環境課、道路管理課、奈良公園事務所、文化財保存課
《奈良市》景観課、文化財課

- 議題 ① 公園全体の植栽方針（主に植栽管理の方針）について
② 春日野園地他植栽計画について
③ 春日野園地他実施計画について

議事要旨

- 公園全体の植栽方針（主に植栽管理の方針）について
 - ・「景観管理」について、第三者にもわかりやすい、適切な表現とすることが必要。
 - ・“風致”あるいは“環境の質的向上”といった文言が必要ではないか。
 - ・「庭園管理」についても管理密度の意味も含めて但し書きが必要ではないか。
- 春日野園地他植栽計画について
 - ・目標を実現するための技術についての表現も欲しい。
 - ・個々の計画目標ではなく、公園全体の管理方針の中で、技術的要素について言及してはどうか。
- 春日野園地他実施計画について
 - ・順応的に段階的な整備においても、住民を交えた意見交換などにより、意図をしっかりと伝えることが必要。
 - ・今後、さらに質の高い景観を作るための検討も必要ではないか。
 - ・レベルの高い空間性を際立たせるための技術が重要となる。
 - ・若草山など歴史的景観としての事実と、場のポテンシャルを活かすための景観づくりについて、今後議論が必要ではないか。